

『輸入信用状条件変更依頼データ』レコードフォーマット

1. データ形式

- 形式：固定長テキスト形式
- 文字コード：シフト JIS コード(半角文字のみ、全角文字使用不可)
- 1 レコードの長さ：250 バイト(改行コード[CR・LF]が外付けの場合は、252 バイト)
- 最大データ件数：条件変更依頼 100 件

2. レコードフォーマット

≪「属性」欄の記載について≫

○アルファベットは、属性を表します。

N：数字 C：文字[英字・数字・カナ・記号(※)]

(※)使用できる記号は、以下の 10 種類です。

/, -, + () ' : SP (スペース)

○カッコ内の数字は、桁数(バイト数)を表します。

[1]ヘッダーレコード

項番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	ヘッダーレコード「1」をセット	○
2	種別コード	N(2)	輸入信用状発行依頼の種別「28」をセット	○
3	コード区分	N(1)	スペースをセット	
4	作成日	N(8)	スペースをセット	
5	連絡日	N(8)	スペースをセット	
6	連絡回数	N(2)	スペースをセット	
7	銀行コード	N(4)	スペースをセット	
8	銀行名	C(15)	スペースをセット	
9	支店コード	N(3)	スペースをセット	
10	支店名	C(15)	スペースをセット	
11	会社コード	N(10)	スペースをセット	
12	会社名	C(40)	スペースをセット	
13	ダミー	C(141)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[2]データレコード(本体情報-1)

項番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	本体情報-1 : 「11」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	本体情報データレコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	本体情報データレコード中のシーケンス番号 「01」をセット	○
5	データ構成区分	N(2)	データレコードの種類 輸入信用状条件変更依頼「02」をセット	○
6	信用状番号	C(16)	信用状番号をセット 左詰め残りスペース	○
7	信用状発行日	N(8)	信用状発行日 (YYYYMMDD) をセット	○
8	発行日	N(8)	信用状条件変更希望日 (YYYYMMDD) をセット	○
9	取引先照会番号	C(25)	社内 Ref. No. をセット 左詰め残りスペース	
10	信用状の通知方法	N(1)	信用状の通知方法をセット 1 : FULL CABLE WITHOUT MAIL CONFIRMATION 3 : AIRMAIL	○
11	電信の種類	N(1)	電信で通知する場合の緩急区分をセット 1 : ORDINARY 2 : URGENT (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
12	通知銀行指定の有無	N(1)	通知銀行指定の有無をセット 1 : 指定しない 2 : 指定する (本項目にセットした内容は画面表示されません)	

13	通知銀行	銀行名	C(35)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、銀行名をセット 左詰め残リスペース (本項目にセットした内容は、画面表示されません)	
14		支店名	C(35)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、支店名をセット 左詰め残リスペース (本項目にセットした内容は、画面表示されません)	
15		住所	C(70)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、通知銀行の住所をセット 左詰め残リスペース (本項目にセットした内容は、画面表示されません)	
16	ダミー		C(41)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[3] データレコード(本体情報-2)

項番	項目名		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分		N(2)	本体情報-2：「12」をセット	○
3	同一種類データレコード数		N(2)	本体情報データレコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号		N(2)	本体情報データレコードシーケンス番号 「02」をセット	○
5	受益者	受益者名	C(70)	受益者名をセット 左詰め残リスペース	○
6		受益者住所	C(70)	受益者の住所をセット 左詰め残リスペース	
7	BENEFICIARY CONSENT		N(1)	受益者同意の可否をセット 1：不要 2：必要	○
8	ダミー		C(102)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[4] データレコード(本体情報-3)

項番	項目名		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分		N(2)	本体情報-3 : 「13」をセット	○
3	同一種類データレコード数		N(2)	本体情報レコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号		N(2)	本体情報データレコード中のシーケンス番号「03」をセット	○
5	信用状発行依頼人	依頼人名	C(70)	信用状発行依頼人名をセット 左詰め残リスペース (指定がない場合は、お届出の内容をセット)	○
6		依頼人住所	C(70)	信用状発行依頼人の住所をセット 左詰め残リスペース (指定がない場合は、お届出の内容をセット)	
7	ダミー		C(103)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[5] データレコード(取引情報-1)

項番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	取引情報-1 : 「21」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	取引情報のデータレコード数「02」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	取引情報データレコード中のシーケンス番号「01」をセット	○
5	信用状金額	幣種	C(3)	通貨略名をセット
6		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」～「3」のみ許容)
7		金額	N(15)	信用状の金額をセット 右詰残り前「0」
8		<p>MAX OR ABOUT</p> <p>※上ぶれ許容率と下ぶれ許容率「() % MORE OR () % LESS」に異なる値を指定する場合は、 [7]データレコード(内訳情報)または[8]データレコード(内訳情報(2))で MAX OR ABOUT の項番 7「%(MORE)」と項番 8「%(LESS)」の両方に指定してください。</p>		
		N(1)	MAX OR ABOUT	<p>1 : MAX (指定できません)</p> <p>2 : ABOUT</p> <p>3 : APPRX</p> <p>4 : () % MORE OR LESS</p> <p>5 : () % MORE</p> <p>6 : () % LESS</p>
9		N(2)	%(許容率)	<p>MAX OR ABOUT に「4 : () % MORE OR LESS」、「5 : () % MORE」、「6 : () % LESS」のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット</p>

10	増減金額	変更内容	N(1)	増減区分をセット 1 : AMOUNT INCREASED BY (増額) 2 : AMOUNT DECREASED BY (減額)		
11		幣種	C(3)	スペースをセット (項番 5 信用状金額の「幣種」をセット)		
12		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」～「3」のみ許容)		
13		金額	N(15)	増減金額をセット 右詰残り前「0」		
14		MAX OR ABOUT	N(1)	MAX OR ABOUT	1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()% MORE OR LESS 5 : ()% MORE 6 : ()% LESS (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
15			N(2)	%(許容率)	MAX OR ABOUT に「4 : ()% MORE OR LESS」、「5 : ()% MORE」、「6 : ()% LESS」のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット (本項目にセットした内容は画面表示されません)	

16	変更後金額	幣種	C(3)	スペースをセット (項番 5 信用状金額の「幣種」をセット)		
17		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」～「3」のみ許容)		
18		金額	N(15)	信用状の金額をセット 右詰残り前「0」		
19		<p>MAX OR ABOUT</p> <p>※上ぶれ許容率と下ぶれ許容率「() % MORE OR () % LESS」に異なる値を指定する場合は、 [7]データレコード(内訳情報)または[8]データレコード(内訳情報(2))で MAX OR ABOUT の項番 9「%(MORE)」と項番 10「%(LESS)」の両方に指定してください。</p>				
20			N(1)	MAX OR ABOUT	1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : () % MORE OR LESS 5 : () % MORE 6 : () % LESS	
			N(2)	% (許容率)	MAX OR ABOUT に「4 : () % MORE OR LESS」、「5 : () % MORE」、「6 : () % LESS」 のいずれかを指定した場合は、 () 内の許容率をセット	
		<p>TENOR 「CREDIT AVAILABLE(①)(②)(③)FOR(④)% OF THE INVOICE VALUE(⑤)VALUE」</p>				
21	資金化の条件		N(1)	①の資金化の条件をセット 1 : BY PAYMENT 2 : BY ACCEPTANCE 3 : BY NEGOTIATION 4 : BY DEFERRED PAYMENT 5 : BY MIXED PAYMENT		
22	手形の条件	条件	N(1)	②の条件をセット 1 : OF BENEFICIARY'S DRAFTS 2 : AGAINST DOCUMENTS 3 : AGAINST BENEFICIARY'S RECEIPT 4 : OTHER		
23		条件詳細	C(25)	手形の条件に「4 : OTHER」を指定した場合は、 条件詳細をセット 左詰め残りスペース		

	TENOR 「CREDIT AVAILABLE (①) (②) (③) FOR (④) % OF THE INVOICE VALUE (⑤) VALUE」				
24	手形 TENOR の種類	種類	N (1)	③の手形 TENOR の種類をセット 1 : AT SIGHT 2 : AT (OTHER)	
25		種類詳細	C (35)	手形 TENOR の種類に「2 : AT (OTHER)」を指定した場合は、種類詳細をセット 左詰め残りスペース	
26		掛率	N (3)	④の掛率をセット	
27		記載文言	C (70)	⑤の文言をセット 左詰め残りスペース ・ THE INVOICE VALUE の文言以外をセットした場合 [7]データレコード(内訳情報)または[8]データレコード(内訳情報(2))の追加条件情報に、同項目にセットした内容の次行(※)に以下の文言をセットしファイル取込み時にご注意メッセージを表示します。 (※) 追加条件情報に区分が DELETE の内容のみセットした場合は、区分「設定なし」の欄に文言をセットします。 THIS CREDIT IS AVAILABLE FOR「掛率(④)」PERCENT OF 「記載文言⑤」 ・ ④の掛率をセットしない場合 以下の文言をセットします。 THIS CREDIT IS AVAILABLE FOR「記載文言⑤」 ・ THE INVOICE VALUE の文言をセットした場合 追加条件情報には文言をセットしません。	
28		決済方法	N (1)	スペースをセット	
29	確認の要否		N (1)	1 : 確認を依頼しない (UNCONFIRMED (無確認)) 2 : 確認を依頼する (CONFIRMED (確認))	
30	譲渡 可能 文言	譲渡可否	N (1)	1 : 譲渡不可能 2 : 譲渡可能	
31		譲渡可能の条件	C (35)	譲渡可否に「2 : 譲渡可能」を指定した場合の 譲渡可能の条件をセット 左詰め残りスペース	
32	ダミー		C (2)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[6]データレコード(取引情報-2)

項番	項目名		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分		N(2)	取引情報-2:「22」をセット	○
3	同一種類データレコード数		N(2)	取引情報のデータレコード数「02」をセット	○
4	同一種類データレコード番号		N(2)	取引情報データレコード中のシーケンス番号「02」をセット	○
5	買取銀行指定		N(1)	スペースをセット	
6	有効期限	有効期限	N(8)	変更前の有効期限(YYYYMMDD)をセット	
7		場所	C(29)	書類呈示場所を「指定しない」に変更する場合は、「1」をセット 「指定する」に変更する場合は、書類呈示場所をセット 左詰め残りスペース	
8	有効期限		N(8)	変更後の有効期限(YYYYMMDD)をセット	
9	揚地払条件		N(1)	スペースをセット	
10	最終有効期限		N(8)	揚地払条件の変更後の最終有効期限(YYYYMMDD)をセットして取り込んだ場合、発行銀行へのご連絡事項の最後に半角スペースを1桁空けて、「サイユウコウキョウ」+(YYYYMMDD)が自動セットされます。	
11	船積(積出)期限		N(8)	変更前の最終船積(積出)日(YYYYMMDD)をセット	
12	船積(積出)期限		N(8)	変更後の最終船積(積出)日(YYYYMMDD)をセット	
13	呈示期間 (PRESENT DAY'S)		N(2)	変更後の書類(運送書類、保険、送り状等)呈示期間をセット 右詰残り前「0」	
14	分割積出文言		N(1)	変更後の分割積出の許容または禁止をセット 1: ALLOWED 2: PROHIBITED	
15	積替文言		N(1)	変更後の積替の許容または禁止をセット 1: ALLOWED 2: PROHIBITED	

16	発送場所	C(65)	変更後の船積港/出発空港をセット 左詰め残りスペース	
17	到着場所	C(65)	変更後の陸揚港/仕向空港をセット 左詰め残りスペース	
18	ダミー	C(38)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[7] データレコード (内訳情報)

項番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N (1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N (2)	内訳情報「30」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N (2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N (2)	内訳情報データレコードのシーケンス番号をセット	○
5	可変項目行数 (可変項目数)	N (2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レングス合計 (可変項目桁数)	N (3)	本レコードにセットした可変項目のレングス (データ内容の文字数) の合計をセット	○
可変項目 (頭 3 桁は ID (接続語)。999 はレングス (データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数) セット例 (発行銀行へのご連絡事項) : BIF005ABCDE (ID は BIF、レングスは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字)				
	信用状金額 ※ MAX OR ABOUT は、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
7	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	BMR999 (最大 002)
8		C	%(LESS)	BLE999 (最大 002)
	変更後の信用状金額 ※ MAX OR ABOUT は、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
9	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	MRE999 (最大 002)
10		C	%(LESS)	LES999 (最大 002)
11	取消	C	CAN999 (最大 001) 1 : 取消	
12	発行依頼人名 / 住所	C	APP999 (最大 140)	
13	受益者名 / 住所	C	BEN999 (最大 140)	
14	書類呈示期間開始日	C	PFP999 (最大 035) ・ “THE DATE OF SHIPMENT” をセットした場合 画面上の「THE DATE OF SHIPMENT」が選択されます。 ・ “THE DATE OF SHIPMENT” 以外をセットした場合 セットした内容が表示されます。	

	<p>可変項目（頭 3 桁は ID（接続語）。999 はレンジ（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数）</p> <p>セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（ID は BIF、レンジは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字）</p>		
15	受取地	C	<p>変更後の受取地をセット</p> <p>PRE999 (最大 065)</p>
16	最終仕向地	C	<p>変更後の最終仕向地をセット</p> <p>PFD999 (最大 065)</p>
	特別指示		
17	T. T REIMBURSEMENT	C	<p>変更後の T. T REIMBURSEMENT の許容または禁止をセット</p> <p>TTR999 (最大 001)</p> <p>1 : ACCEPTABLE</p> <p>2 : PROHIBITED</p>
18	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	C	<p>変更後の ALL BANKING CHARGE 負担区分をセット</p> <p>ALC999 (最大 001)</p> <p>1 : BENEFICIARY</p> <p>2 : APPLICANT</p>
19	DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	C	<p>変更後の DISCOUNT CHARGE 負担区分セット</p> <p>DSC999 (最大 001)</p> <p>1 : BENEFICIARY</p> <p>2 : APPLICANT</p>
20	ACCEPTANCE COMM	C	<p>変更後の ACCEPTANCE COMM 負担区分をセット</p> <p>ACC999 (最大 001)</p> <p>1 : BENEFICIARY</p> <p>2 : APPLICANT</p>
	商品情報（n=1：商品情報欄、n=2：商品情報（追加欄）にセット）		
21	区分	C	<p>追加、削除、全て置き換えの区分をセット</p> <p>nCC999 (最大 001) (n=1, 2)</p> <p>1 : ADD</p> <p>2 : DELETE</p> <p>3 : REPLACE ALL</p> <p>(n=2 をセットした場合は、3 : REPLACE ALL の指定は できません)</p>
22	内容	C	<p>区分に応じた変更後の商品情報をセット</p> <p>nCN999 (最大 064) (n=1, 2)</p>
23	原産地	C	<p>変更後の商品の原産地をセット</p> <p>ORP999 (最大 065)</p>

	可変項目（頭 3 桁は ID（接続語）。999 はレンジ（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数） セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（ID は BIF、レンジは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字）		
	追加条件情報（n=1：追加条件欄、n=2：追加条件（追加欄）にセット）		
24	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大 001）（n=1, 2） 1：ADD 2：DELETE 3：REPLACE ALL （n=2 をセットした場合は、3：REPLACE ALL の指定は できません）
25	内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大 064）（n=1, 2）
	要求書類（n=1：要求書類欄、n=2：要求書類（追加欄）にセット）		
	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大 001）（n=1, 2） 1：ADD 2：DELETE 3：REPLACE ALL （n=2 をセットした場合は、3：REPLACE ALL の指定は できません）
27	内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大 064）（n=1, 2）
28	発行銀行へのご連絡事項	C	弊社宛のご連絡事項をセット BIF999（最大 064）
29	ダミー	C	残り桁数スペースをセット

（計 250 バイト）

[8] データレコード (内訳情報 (2))

項番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N (1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N (2)	内訳情報 (2) 「31」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N (2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N (2)	内訳情報データレコードのシーケンス番号をセット	○
5	可変項目行数 (可変項目数)	N (2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レングス合計 (可変項目桁数)	N (3)	本レコードにセットした可変項目のレングス (データ内容の文字数) の合計をセット	○
可変項目 (頭 3 桁は ID (接続語)。999 はレングス (データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数) セット例 (発行銀行へのご連絡事項) : BIF005ABCDE (ID は BIF、レングスは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字)				
	信用状金額 ※ MAX OR ABOUT は、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
7	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	BMR999 (最大 002)
8		C	%(LESS)	BLE999 (最大 002)
	変更後の信用状金額 ※ MAX OR ABOUT は、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
9	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	MRE999 (最大 002)
10		C	%(LESS)	LES999 (最大 002)
11	取消	C	CAN999 (最大 001) 1 : 取消	
12	発行依頼人名 / 住所	C	APP999 (最大 140)	
13	受益者名 / 住所	C	BEN999 (最大 140)	
14	書類呈示期間開始日	C	PFP999 (最大 035) ・ “THE DATE OF SHIPMENT” をセットした場合 画面上の「THE DATE OF SHIPMENT」が選択されます。 ・ “THE DATE OF SHIPMENT” 以外をセットした場合 セットした内容が表示されます。	

	<p>可変項目（頭 3 桁は ID（接続語）。999 はレンジ（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数）</p> <p>セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（ID は BIF、レンジは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字）</p>		
15	受取地	C	変更後の受取地をセット PRE999 (最大 065)
16	最終仕向地	C	変更後の最終仕向地をセット PFD999 (最大 065)
	特別指示		
17	T.T REIMBURSEMENT	C	変更後の T.T REIMBURSEMENT の許容または禁止をセット TTR999 (最大 001) 1 : ACCEPTABLE 2 : PROHIBITED
18	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	C	変更後の ALL BANKING CHARGE 負担区分をセット ALC999 (最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
19	DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	C	変更後の DISCOUNT CHARGE 負担区分セット DSC999 (最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
20	ACCEPTANCE COMM	C	変更後の ACCEPTANCE COMM 負担区分をセット ACC999 (最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
	商品情報（n=1：商品情報欄、n=2：商品情報（追加欄）にセット）		
21	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nCC999 (最大 001) (n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2 をセットした場合は、3 : REPLACE ALL の指定は できません)
22	内容	C	区分に応じた変更後の商品情報をセット nCN999 (最大 064) (n=1, 2)
23	原産地	C	変更後の商品の原産地をセット ORP999 (最大 065)

	可変項目（頭 3 桁は ID（接続語）。999 はレンジ（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数） セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（ID は BIF、レンジは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字）		
	追加条件情報（n=1：追加条件欄、n=2：追加条件（追加欄）にセット）		
24	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大 001）（n=1, 2） 1：ADD 2：DELETE 3：REPLACE ALL （n=2 をセットした場合は、3：REPLACE ALL の指定は できません）
25	内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大 064）（n=1, 2）
	要求書類（n=1：要求書類欄、n=2：要求書類（追加欄）にセット）		
	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大 001）（n=1, 2） 1：ADD 2：DELETE 3：REPLACE ALL （n=2 をセットした場合は、3：REPLACE ALL の指定は できません）
27	内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大 064）（n=1, 2）
28	発行銀行へのご連絡事項	C	弊社宛のご連絡事項をセット BIF999（最大 064）
29	ダミー	C	残り桁数スペースをセット

（計 250 バイト）

[9] データレコード (内訳情報 (3))

項番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N (1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N (2)	内訳情報 (3) 「32」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N (2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N (2)	内訳情報データレコードのシーケンス番号をセット	○
5	可変項目行数 (可変項目数)	N (2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レングス合計 (可変項目桁数)	N (3)	本レコードにセットした可変項目のレングス (データ内容の文字数) の合計をセット	○
<p>可変項目 (頭 3 桁は ID (接続語)。999 はレングス (データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数)</p> <p>セット例 (発行銀行へのご連絡事項) : BIF005ABCDE (ID は BIF、レングスは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字)</p>				
	<p>信用状金額</p> <p>※ MAX OR ABOUT は、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。</p>			
7	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	BMR999 (最大 002)
8		C	%(LESS)	BLE999 (最大 002)
	<p>変更後の信用状金額</p> <p>※ MAX OR ABOUT は、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。</p>			
9	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	MRE999 (最大 002)
10		C	%(LESS)	LES999 (最大 002)
11	取消	C	CAN999 (最大 001) 1 : 取消	
12	発行依頼人名 / 住所	C	APP999 (最大 140)	
13	受益者名 / 住所	C	BEN999 (最大 140)	
14	書類呈示期間開始日	C	PFP999 (最大 035) ・ “THE DATE OF SHIPMENT” をセットした場合 画面上の “THE DATE OF SHIPMENT” が選択されます。 ・ “THE DATE OF SHIPMENT” 以外をセットした場合 セットした内容が表示されます。	

	<p>可変項目（頭 3 桁は ID（接続語）。999 はレンジ（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数）</p> <p>セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（ID は BIF、レンジは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字）</p>			
15	受取地	C	変更後の受取地をセット PRE999 (最大 065)	
16	最終仕向地	C	変更後の最終仕向地をセット PFD999 (最大 065)	
	特別指示			
17	T. T REIMBURSEMENT	C	変更後の T. T REIMBURSEMENT の許容または禁止をセット TTR999 (最大 001) 1 : ACCEPTABLE 2 : PROHIBITED	
18	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	C	変更後の ALL BANKING CHARGE 負担区分をセット ALC999 (最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT	
19	DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	C	変更後の DISCOUNT CHARGE 負担区分セット DSC999 (最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT	
20	ACCEPTANCE COMM	C	変更後の ACCEPTANCE COMM 負担区分をセット ACC999 (最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT	
	商品情報（n=1：商品情報欄、n=2：商品情報（追加欄）にセット）			
21	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nCC999 (最大 001) (n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2 をセットした場合は、3 : REPLACE ALL の指定は できません)	
22	内容	C	区分に応じた変更後の商品情報をセット nCN999 (最大 064) (n=1, 2)	
23	原産地	C	変更後の商品の原産地をセット ORP999 (最大 065)	

	可変項目（頭 3 桁は ID（接続語）。999 はレンジ（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数） セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（ID は BIF、レンジは 005、データ内容は ABCDE の 5 文字）		
	追加条件情報（n=1：追加条件欄、n=2：追加条件（追加欄）にセット）		
24	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大 001）（n=1, 2） 1：ADD 2：DELETE 3：REPLACE ALL （n=2 をセットした場合は、3：REPLACE ALL の指定は できません）
25	内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大 064）（n=1, 2）
	要求書類（n=1：要求書類欄、n=2：要求書類（追加欄）にセット）		
	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大 001）（n=1, 2） 1：ADD 2：DELETE 3：REPLACE ALL （n=2 をセットした場合は、3：REPLACE ALL の指定は できません）
27	内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大 064）（n=1, 2）
28	発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大 064）
29	ダミー	C	残り桁数スペースをセット

（計 250 バイト）

[1 0] トレーラレコード

項番	データ項目		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	トレーラレコード「8」をセット	○
2	データレコード 総件数		N(10)	データレコードの総件数をセット	○
3	本体 情報 件数	総件数	N(10)	本体情報の総件数をセット	
4		発行依頼分件数	N(10)	「0000000000」をセット	
5		条件変更依頼分件数	N(10)	本体情報のうち、条件変更依頼の総件数をセット	
6	ダミー		C(209)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[1 1] エンドレコード

項番	データ項目		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	エンドレコード「9」をセット	○
2	ダミー		C(249)	スペースをセット	

(計 250 バイト)